

# 三次市議会議長賞

## わたしのあさがお

三次市立田幸小学校

第一学年 もり かほ

「やったあ。やっどめがでた。」

一ねんせいになって、せいかつかのおべんきようで、あさがおをそだてました。おねえちゃんやおにいちゃんも、あさがおをそだてていたの、とてもたのみでした。

たねをまいたのは、五月です。さいしよに、はちの中に土とひりようをいれました。土は、たねのおふとんなので、ふわふわになるようにまぜました。

じゅんぴができたなら、いよいよたねまきです。あさがおのたねはとても小さいので、なくさないようにきをつけて、ていねいにまきました。

たねをまいてから、一しゅうかんくらいして、めがでました。わたしのあさがおは、みんなのよりめがでるのがおそかったの、めがでたときは、とてもうれしかったです。あさがおにも、あわてんぼうとのんびりやさんがいるんだなとおもいました。ふたばは、リボンのかたちになっていて、とてもかわいかったです。

五月のおわりくらいになると、ほんばができました。ほんばは、ふたばより大きくて、はっぱのまわりがぎざぎざしていました。

ふたばは二まいだったけど、ほんばはたくさんふえました。かたちもいろいろあって、おもしろいとおもいました。

六月には、つるがのびてきました。よくみると、みじかいけがいっぱいはえていました。どんどん上へのびて、さきのほうには、小さいはっぱがついていました。ふわふわしていて、はっぱのあかちゃんみたいでした。小さいつぼみも五つついていました。

七月になると、つぼみがふくらんできました。ソフトクリームみたいなかたちで、はなのいろがちよつとみえました。どんなはながさくか、とてもたのしみになりました。

さいしよにさいたはなは、むらさきいろのはなでした。ピンクや水いろのはなもさきました。いっぱいはながさいてほしくて、水やりをがんばりました。わたしが、あつくてのどがかわく日は、あさがおもどがかわくから、たくさん水をあげました。あさがおのはなは、はなびらがひらひらしていて、とてもきれいです。はなの中には、みつみたいなものがあつて、きらきらしています。上からみると、ピザのかたちになっていました。

なつやすみも、がんばって水やりをしたけど、はっぱがだんだんちやいろくなつてきました。つるをみると、小さなきみどりのたまねぎみたいなのが、たくさんついていました。たべられるのかなとおもっていたら、中にたねができていました。

まわりのいろがちやいろになるのをまって、みんなでたねをとりました。なんこあるのかわからないくらい、たくさんたねがとれました。わたしがまいたたねは五つだったのに、こんなにたくさんたねができて、びつくりしました。たねのちからはずごいなあとおもいました。

このたねをたいせつにとつておいて、らいねんのなつも、きれいなあさがおのはなをいっぱいいさかせたいです。